

# 福岡県青少年育成課懇談報告

8月19日(金)10:00~12:00 福岡県庁にて

参加者：7名＜県育成課＞放課後対策班班長企画主査、放課後対策班主任主事、放課後対策班主事  
＜県連＞会長（吉岡）副会長（松本、北川、藤廣）事務局（木下）

## 1. コロナ禍第7波の保育現場の状況

- ・感染の拡大により休所せざるを得ない学童クラブも増え、保護者の就労もままならない状況が起きている。

## 2. 障がい児受け入れに対する加配支援員の配置について

- ・障がい児や気になる子ども等、配慮の必要な児童が年々増加しているが、加配支援員の配置が国の基準通りにされていない市町がある。
- ※ 基準に沿った配置をするよう、県から助言していただきたいことを要望。

## 3. 放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業の実施状況

- ・福岡県の申請率は全国でトップであること。
- ※ 県から市町への働きかけが大きかった。
- ・処遇に対する市町村格差の改善が必要である。

## 4. 放課後事業健全育成事業と放課後子供教室の一体化による大野城市の現状報告

- ・大野城市の事例（問題点）を紹介し、他の市町で同様に（事業の一体化）で実施している所があれば、どういう状況で実施しているか確認してもらいたいことを要望。

## 5. 市町村の実施主体としての責務

- ・営利を目的とする民間企業参入に関して、福岡県の状況について報告。
  - ・市町村の担当者が短期間で変わるため、担当者の学童への認識（責任）が薄い。
  - ・公設公営の市町の中には、保護者からの苦情に対応できず悩みを抱えている担当職員もいる一方で、事業者委託（指定管理者制度、プロポーザル方式など）している市町の中には、「委託しているから」と事業者任せにし、運営に関心をもたない市町もある。
- ※ 県と連携して、市町村学童保育担当者を対象に、放課後児童支援事業の学習会を企画したい旨を要望。
- ※ 「子育て支援員放課後コース」の認定資格研修を検討してもらいたい旨を要望。

## 6. その他の現状

- ・大規模化が解消されていないこと。
- ・体調不良の児童を隔離して静養させる部屋すらない施設がほとんどであること。
- ・保護者会運営の限界が見えてきており、保護者会組織が運営していた市町が事業者委託に変わっていたり、指定管理者制度やプロポーザル方式で事業者委託している市町の委託事業者が今年度から別の企業に変わっていたりしている。
- ・支援員不足が解消されないことと、その要因について。

# 筑後地区交流会

参加地域：みやま市、大川市、朝倉市（甘木）、柳川市、うきは市、太刀洗町、大木町  
役員 5 名・・・合計 17 名

4年ぶりの開催！！

日時：2022 年 9 月 11 日 午後 1 時  
場所：えーるピア久留米  
2 階 210・211 研修室

## オンラインではできない交流が、いかに大切かを実感しました。

交流テーマを <①学童保育の運営の現状 ②支援員の働き方・勤務体制 ③処遇改善後の支援員の処遇>の 3 本を柱に、テーマごとに森元事務局長・吉岡会長に助言をいただきながら、それぞれの立場（支援員・運営者・議員）から現状の報告・思い・悩み・質問等、活発な意見の交流がなされ、当初は午後 3 時までの予定でしたが時間が足りず 1 時間延長となりました。

参加者の運営母体は、NPO 法人・社団法人・自治協議会・地域運営方式・保護者会の 5 つでしたが、中でも特に保護者会運営は問題が多いと感じました。

支援員の処遇について理解が得られず、コロナ禍でより一層問題がこじれ保護者会役員と話し合うこともできない状態になっているとのこと。

他、学校の統合の話が進んでいて地域運営委員会が運営している 19 箇所もの学童保育所が、どういう状況になっていくのか全く見えず「今後の動向も分からない」といった話もありました。

共通の問題としては支援員不足や支援員の高齢化でした。

これに対して、公的なハローワークより、リクルートや indeed に掲載した方が応募が早いし、20 代の方の申し込みがあった、との情報も。

若い支援員を求めて「大学・短大・高校への求人案内も」との意見もありました。

いずれにしても、処遇条件が良くないと人材は集まらないようです。

一旦終了してから、各々交流したり質疑あったりの時間が 30 分以上！ボタンを押して終了～のオンラインではできない交流が、いかに大切かを実感しました。

参加者の方々から、年に 1・2 回は交流会を開催して欲しいとの声をいただき、次回開催の意欲も湧きました。

余談ですが・・・交流会を開催した会場の「えーるピア久留米」は、吹き抜けの玄関ホールが明るくきれいで、気持ちの良い雰囲気の漂う所でした。将来、筑後地区で支援員学校など、大きな研修会を開催できるといいなあ・・・と夢が膨らみました。

筑後ブロック担当／弥永



えーるピア久留米

「日本の学童ほいく」とセットにして  
加盟を呼びかけましよう。

カラー刷り新しい  
「加盟のご案内」  
完成！

福岡県学童保育連絡協議会「加盟のご案内」のリーフレットが新しくなりました。  
福岡県学童保育連絡協議会の活動内容、組織図、学童保育の役割とは…等、県連協の役割や活動について理解を広げ、加盟を呼びかける際のツールとして活用してください。



9 月

## 報告と予告



### しゃべり場 in 宗像 開催決定！！

日々の保育の中で出てくる様々な疑問や悩み事。  
その想いを皆で共有し、語り合う「しゃべり場」  
を宗像で開催します。

「しゃべり場」を通して学童保育支援員の  
仕事の魅力を再確認し、

明日の保育も楽しいものにしませんか？

宗像・福津・直方・鞍手・宮若・遠賀・岡垣の  
地域にはチラシを配布していますが、

他の地域の方でも参加されたい方は

0940-33-3065 (吉武学童・平) までご連絡ください。

日時：9月30日（金）9：30～11：30

場所：吉武地区コミュニティ・センター

参加費：300 円

定員：30 名程度（1 支援単位最大 2 名）

3 日、4 日

全国運営委員会

7 日 ブロック長会議

11 日 筑後ブロック交流会

16 日 第 2 回役員会

18 日 全国研究集会生活づくり分  
科会世話人学習会

20 日 第 48 回全国指導員学校第  
1 回準備会

30 日 しゃべり場 in 宗像

ひとこと

活動報告の編集担当が複数になりました。

合言葉は、毎月発行しよう！！ 暖かい励ましの言葉とご協力をお願いいたします。